

北海道室蘭市立白蘭小学校 学校便り

白蘭

令和4年1月17日 1月号 No18



【学校教育目標】

- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

3学期スタート 元気に登校

初日の登校は、強風の中でしたが、ほとんどの子が玄関前で出迎えていた私に元気よく自分から「おはようございます」とあいさつしてくれました。全校児童が体育館に集まって行われた始業式では、児童代表の3年〇〇さんが冬休みの思い出と3学期がんばることを発表、児童会代表あいさつでは書記の6年〇〇さんが「3学期はまとめの時期、しっかり勉強に取り組みしましょう」と話し、みんなで決意を新たにしました。



2年生の教室では、冬休みの思い出を一人ずつみんなの前で発表していました。「おばあちゃんのうちに泊りにいきました」「そりすべりに行きました」「焼肉を食べにいきました」・・・

それぞれが思い出に残るいろいろな経験をしたようです。今年の冬休みも事件や事故なく終えることができ保護者、地域の皆様の見守りありがとうございました。

3学期は、登校日数48日（6年生は、45日）の短期間ですが、1年間のまとめや新しい学年に向けた心構えを意識させる大事な期間です。そのことを子ども達にしっかり自覚させながら、1年間がんばってきた自信を胸に学年最後を迎えられるよう、職員一同子ども達の確かな成長のために力を尽くしてまいります。引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

コロナの猛威再び

収まりつつあるように見えたコロナが再び猛威を奮いはじめています。感染力が強いオミクロン株も身近に迫ってきています。3学期も感染対策を緩めることなく緊張感をもちながらの活動となりそうです。学びを止めることなく進めていきますが、予定変更の場合は早めに連絡いたします。

日	曜	2月の主な行事
1	火	
2	水	校外学習（3年）
3	木	新1年生1日入学・保護者説明会
4	金	漢字検定 15:00～ 4年生弁当日
5	土	
6	日	
7	月	年度末反省職員会議
8	火	
9	水	性の講話（6年）
10	木	3年生弁当日
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	放課後算数学習 弁当日（全学年）
16	水	
17	木	PTA廃品回収日
18	金	委員会活動
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	参観日（3.6年）
23	水	天皇誕生日
24	木	参観日（1.4年）
25	金	参観日（2.5年）
26	土	
27	日	
28	月	

廃品回収日

2月17日（木）

PTAの廃品回収は、今月のみ第3週木曜日となっています。お間違えのないようご準備ください。

コロナ対策 環境整備

コロナ感染対策として室内の環境を整える加湿器と加湿空気清浄機は、今年もフル稼働です。各教室や教室前廊下、多目的スペースなどに設置しています。これらの機器は、国のコロナ対策補助金で昨年度購入したものです。

ウィルスの活性力の増加を防ぐには40%以上の湿度が必要とされています。空気の乾燥状態を軽減することは、インフルエンザ予防にも効果が期待できます。換気にも留意しながら、子ども達の手洗いマスクだけに頼ることなくできるだけの措置を今後も講じてまいります。



授業参観日

今年度2回目の授業参観日です。通常の方で行う予定ですが、コロナの感染状況によっては、変更や中止もありえます。状況を見ながら早めに判断いたします。

2月22日～ 3年・6年
24日～ 1年・4年
25日～ 2年・5年

家庭学習

予習、復習の場面は、主に家庭での取り組みになります。本校では、宿題の継続と家庭学習の習慣化を目指し、学年に応じた取り組みを行っています。5年生は、ほぼ全員が毎日家庭学習を提出しています。授業で理解不十分なところをやり直したり、自分の興味のある学習を行ったりなどその内容もとても充実しています。友達の家庭学習を参考にできるように廊下に掲示し意欲を高めています。学習の定着に家庭学習は必須です。なかなか取り組むのが難しい部分もありますが、内容を充実させ、習慣化できれば、必ず結果につながります。

学びの姿～評価の観点から

通知表「あゆみ」の全教科の評価の観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つです。この観点は、学習指導要領（子ども達が身につけなければならない学習内容等について国が定めたもの）で目指す「将来社会で必要とされる資質・能力」に基づいたものです。この3つの観点は具体的にどのような姿を意味するのか、どのような取り組みによって身についていくのかを子ども達にも理解させ行動を促す必要があります。

例えば『主体的に学習に取り組む態度』は、主に「粘り強く取り組む」とことと「学び方の工夫」がその行動指標となっています。

【予習の場面】

- ・自分でわからないところにチェックを入れたり、付箋を貼ったりする。
- ・授業に向けて、自分なりの考えや自分の目標を書く。

【授業中】

- ・説明を聞いてわからなかったところにしるしをつける。
- ・板書をノートに写しながら自分の気づきや疑問をつけ加える。
- ・グループの話し合いで積極的に質問したり意見を述べたりする。
- ・授業の振り返りで、自分が身についたことを自分の言葉で書く。

【復習の場面】

- ・今日習ったことをもう一度まとめ直したり、人に説明したりする。
- ・新たに気づいた疑問や課題をノートに書く。

ほんの一例ですが、これらのことを意識させ継続させることで、学習内容の理解だけでなく、将来必要な資質能力が育まれていきます。



左の写真は、5年生の家庭学習ノートです。（少し見えにくいですが）工夫のあとが見られます。

子ども達は、教師のコメントなどを励みにがんばっています。